

## トップメッセージ



経営管理委員会会長  
伊藤 清 孝



代表理事理事長  
荒木田 裕 樹

みなさまには、平素より私ども岩手県信用農業協同組合連合会（愛称「JA岩手県信連」）をお引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。

当会の業務運営方針や令和5年度の業績及び業務内容をご紹介しますため、ディスクロージャー誌「JA岩手県信連の現況」を作成いたしました。ご高覧いただき、当会に対するご理解を深めていただければ幸いです。

当会は昭和23年の創立以来、農業専門金融機関並びに地域金融機関として、岩手県農業の維持・発展及び地域のみなさまに食の安全と安心をお届けすることを金融面からサポートするとともに、地域のみなさまの生活向上に資するべく幅広い金融サービスの提供に努めてまいりました。

令和5年度は、コロナ禍による経済並びに社会活動の制約が緩和されたことや輸出企業における円安効果を要因として、雇用・所得環境及び企業収益も改善傾向となりました。物価上昇や円安の進行を踏まえ、日本銀行は令和6年3月にイールドカーブコントロール及びマイナス金利政策を解除し、17年ぶりに金利のある世界に戻りました。

一方、農業を取り巻く情勢は、燃料・光熱費や生産資材価格が高止まりしている中、農産物価格への生産コスト転嫁は進展せず、農業経営にとっては一層厳しい1年となりました。

かかる情勢下にはありますが、当会では今後とも、「持続可能な岩手農業の確立」と「農業・くらし・地域への金融仲介機能の発揮」に向けて、JAグループの一員として取り組んでまいりますので、なお一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

令和6年7月

経営管理委員会会長 伊藤 清 孝  
代表理事理事長 荒木田 裕 樹